

愛媛県立高等学校の入試についてのお知らせ

令和7年度実施入学者選抜における 新たな制度(志望制)の導入

(現在の中学生3年生等が受検する入学者選抜)

一般入学者選抜において、複数の学科を設置する全ての高校（全日制）で、

第2志望の学科を選択して出願することができます。

※一部、出願パターンに制限がある場合があります。

第2志望の学科の選択及び選抜に係るQ & A
(令和7年12月18日更新)



«第2志望の学科の選択に関するここと»

Q1 第2志望の学科がない場合も、選択する必要はありますか。

いいえ。必ず志望しなければならないものではありません。

Q2 第2志望の学科を選択する際、「※一部、出願パターンに制限がある場合があります。」とありますか、どういうことですか。〔改：文章表現の変更であり、制度上の変更ではありません。〕

理数科、国際文理科又は国際科を設置し、これらの学科と普通科とのくくり募集を実施しない学校、つまり、西条高校、松山南高校を志願する場合はご注意ください。なお、西条高校、松山南高校において出願可能な第1志望・第2志望の組み合わせは、それぞれ次のとおりです。

● 西条高校

第1志望：普通科 ⇒ 第2志望：商業科
第1志望：国際文理科 ⇒ 第2志望：普通科
第1志望：商業科 ⇒ 第2志望：普通科

● 松山南高校

第1志望：理数科 ⇒ 第2志望：普通科

Q3 第1志望の学科と第2志望の学科をそれぞれ、異なる二つの高校から選択することはできますか。〔新〕

いいえ。選択することはできません。第1志望の学科と第2志望の学科は、同一の高校において選択します。

Q4 第2志望の学科を選択することで、第1志望の学科の合否に影響が出ることはありますか。

いいえ。影響が出ることはありません。

Q5 特色入学者選抜における募集人員を、募集定員の100%としている新居浜東高校・体育科や伊予高校・芸術科で一般入学者選抜が実施される場合、これらの学科を、第2志望の学科として選択することは可能ですか。

はい。第2志望の学科として選択することが可能です。また、新居浜東高校・体育科や伊予高校・芸術科を第1志望とし、他の学科を第2志望とすることも可能です。

Q6 第1志望の学科と第2志望の学科の両方の学科で合格になることはありますか。

いいえ。両方の学科で合格になることはありません。

«選抜に関するここと»

Q7 第1志望の学科や第2志望の学科における合否は、どのように決まりますか。

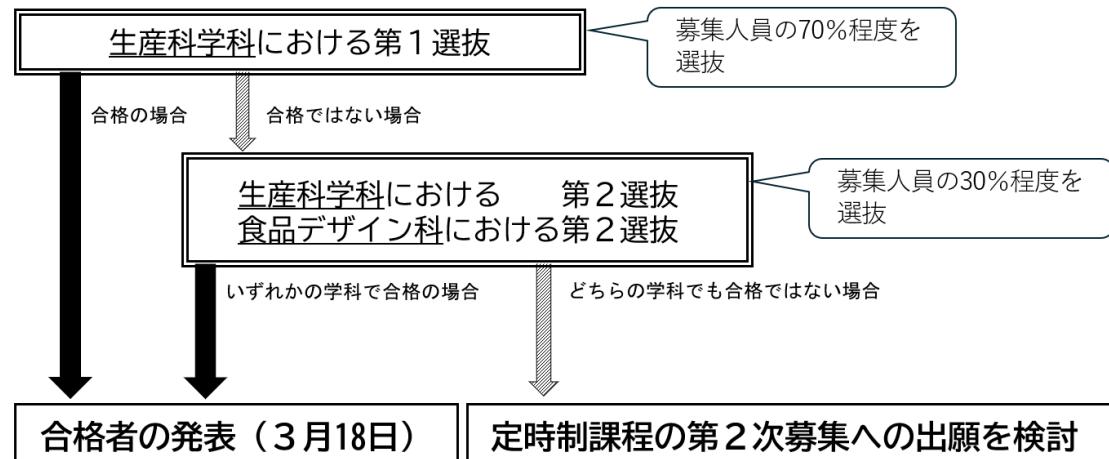
第1志望の学科と第2志望の学科の組み合わせは、大きく分けて、①と②の二つのパターン（次ページ）があり、それぞれで選抜の流れが異なります。

【パターン①（従来から可能であった、第1志望・第2志望の組み合わせ）】

- ▶ 農業、工業、商業又は水産に関する各学科のいずれかに属する二つの小学科を志望し、当該小学科のうち一つの小学科を第2志望とする場合。
- ▶ 理数科、国際文理科又は国際科を第1志望とし、普通科を第2志望とする場合。

◎パターン①における選抜の流れ

(第1志望「農業科(生産科学科)」、第2志望「農業科(食品デザイン科)」の志願者を例とする。)

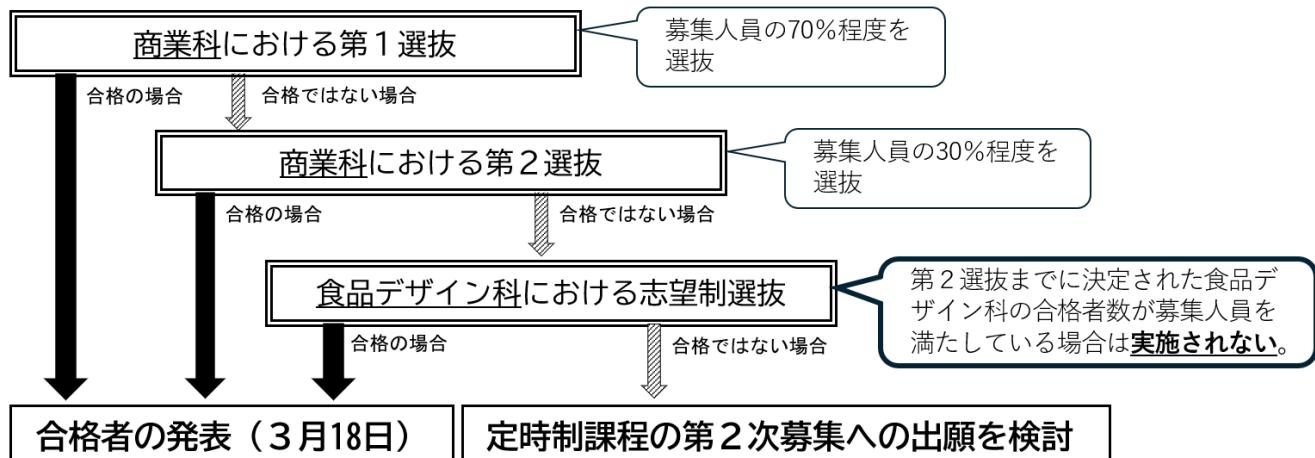


【パターン②（新たに可能となった、第1志望・第2志望の組み合わせ）】

- ▶ パターン①とは異なる組み合わせで、第1志望と第2志望の学科を選択する場合。

◎パターン②における選抜の流れ

(第1志望「商業科(商業科)」、第2志望「農業科(食品デザイン科)」の志願者を例とする。)



Q8 第2志望の学科での志望制選抜実施の有無について、いくつか例を示してほしい。

第2選抜までに決定された合格者数が募集人員を下回っている場合にのみ、志望制選抜が実施されます。次の表を参考にしてください。

【例】募集人員が、普通科80名、商業科(商業科)40名、農業科(生産科学科)40名、食品デザイン科40名、総合学科40名の学校において、

●第2選抜までに決定された合格者数

普通科78名、商業科40名、生産科学科40名、食品デザイン科35名、総合学科40名

	第1志望	第2志望	志望制選抜実施の有無
生徒①	普通科	総合学科	無（総合学科は合格者が40名で、募集人員を満たしている。）
生徒②	食品デザイン科	普通科	有（普通科は合格者が78名で、募集人員を下回っている。）
生徒③	商業科	生産科学科	無（生産科学科は合格者が40名で、募集人員を満たしている。）